COMVO

4月号
2017 vol.215

1 OCVAC開設30周年記念事業
あんなん こんなん誰でもできるでボランティア ～情報と連携で社会参加を！～

7 福祉ボランティア活動を支援する助成金情報

9 情報マーケット
ボランティア募集、イベント・セミナー・講座情報、助成金などの情報

12 海外から日本へ　大阪の高校に学ぶ若者たちvol.9

13 サロン開催情報

14 社会貢献トピックス

2月26日、「大阪市ボランティア・市民活動センター開設30周年記念事業」を開催しました。北は北海道、南は沖縄県までボランティア・市民活動に関心のある370人を超える参加者が大阪に集いました。

2017.2.26 SUNDAY

30周年 ありがとう!!

当日レポート

大阪市ボランティア･市民活動センター開設30周年記念事業

「あんなん こんなん誰でもできるでボランティア」

～情報と連携で社会参加を！～

2月26日、「大阪市ボランティア・市民活動センター開設30周年記念事業」をナーシングアート大阪（大阪府看護協会）で開催しました。テーマは「あんなん　こんなん誰でもできるでボランティア～情報と連携で社会参加を！」。

午前中は今日的な話題の9つの分科会で実践報告がありました。ワークショップや質問カードなどを取り入れ、報告者と参加者の距離が近づき熱い語らいが進められました。

午後の部は「Dream Sound Labo~piece~」の晴れやかな歌声でオープニング。基調講演（別掲）のあと、4人の地域活動実践者を迎えてのパネルディスカッションでは、会場の参加者からの発言も活発に進みました。退職後、保育園で窓ふきボランティアを始めた人、本業や特技を活かし活動する人など活動のきっかけは様々。必要とされる喜びを感じ、叱咤激励の中に気づきがある。4者とも自ら縁（えにし）をおこし、自分を活かし、人と人との繋ぎ目になり、そこにやりがいや喜びを感じています。

結びの『新活動宣言』（次号、全文掲載）では、1987（昭和62）年3月に誕生した当センターの歴史をもとに「誰でもできるボランティア」を促進し、誰も置き去りにしない地域社会を目指すと宣言。2017年が市民・住民がボランティア・市民活動に参画していく第一年となることを参加者全体で確認しました。

1 大阪市ボランティア・市民活動センターに向けてメッセージを書く参加者

2 みなさんからのたくさんのメッセージで、メッセー樹（じゅ）が満開になりました

3 JR大阪城公園駅から学生ボランティアが参加者を案内します

4 会場のナーシングアート大阪、各階で分科会を開催

5 朝のオリエンテーション。学生ボランティア 24 人が当日の運営を支えてくれました

6 9つの分科会ごとに受付します

7 放送芸術学院専門学校の在校生と卒業生で構成するヴォーカルユニット「Dream Sound Labo~piece~（通称：ラボピ）」

8 OCVAC 開設 30 周年記念事業プロジェクトメンバー細谷 良夫さんと学生ボランティアの河本真子さんが『新活動宣言』を発表しました

9 パネルディスカッションの後半は、客席にもマイクが渡りました

10 300 席のレモンホールは満席。参加者、登壇者、スタッフなどの熱気で室内の温度も上昇

11 進行役の石田易司所長、コメンテーター上野谷加代子さん、パネリスト石野隆さん、福田留美さん、塩見恵美さん、岡田裕さん（左から）の掛け合いで笑いもあり、終始リラックスした雰囲気で進みます

12 2015（平成 27）年 6 月 30 日から今年 2 月までに 13 回のプロジェクト会議を重ね当日を迎えました

13 主催者を代表して大阪市社会福祉協議会 乾繁夫会長から挨拶

14 胸にハートのマークのあるピンクのクマ“ココアグマ”も分科会に遊びにきたよ

15 この日発表された OCVAC の新キャラクターが登場 !!

30th OCVAC

ときどき"記者"が9つの分科会に参加しました！

分科会1
企業、商店の地域活動

キーワード
『見守り（地域の安心安全）』
『出会い（コミュニティを広げる）』
『三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）』

町の電気屋さんや新聞屋さん、企業がそれぞれの仕事や立場を活かした社会参加は出来ることを知りました。同じ思いの人が集まれば形になる。なにわの商人「三方よし」の精神が生きているのが素晴らしく、そんな町なら嬉しいし、安心してまた人が集まってくるのだと思いました。

ときどき"記者"森本登美子

分科会2
地域家族・居場所づくり

キーワード
『ネットワーク（協力者づくり）』
『顔の見える関係』
『安心して暮らせる地域社会』

地域家族、居場所づくりについてこんなに活動されているということを知らなかった。高齢者や子どもだけじゃなく、若いお母さん方も孤立されていることも。「子ども防災リーダー」「団地の寺子屋」「地域孫」ということばが新鮮でした。30周年だけでなく、日常的に今日のような考える場があれば良いと思います。

ときどき"記者"森崎律子

分科会3
障がい者の社会参加

キーワード
『自己選択』
『ピアカウンセリング』
『うけるだけでなく、ボランティアする側になる』

〝私たちのことを私たち抜きで決めないで〟という言葉が印象的でした。1人でも何でもこなす事が自立でなく、どの様に他人に助けられ自己主張していくか、これは健常者でも一緒だと思います。誰が障がいを作っているの？と感じました。

ときどき"記者"井上玲子

分科会4
子どもの心を温める

キーワード
『一歩ふみ出す』
『見る目があれば見える』
『自分ごととして共に生きていく』

これまでも、子どもの貧困の話を聞いてきましたが、数字では貧困率0％などと言っても自分の地域では具体的な子どもの姿が私には見えていなかったです。
子どもが自分の地域で生き続けられるようにまず一歩ふみ出すことが大事なんだと心する分科会でした。

ときどき"記者"久保田陽子

分科会5

「閃き塾」オープンキャンパス

キーワード

『飛び地（サードプレイス）』
『仲間の助言』
『自己実現』

まるで実際の閃き塾に参加している様な感覚で分科会に参加することが出来ました。椅子を丸く置いて、まるでスパに居ている様。また効果音など色々工夫されていました。

参加者も熱意にあふれ飛び地についての発表の場面では色んな年齢層からの意見が出されました。

ときどき“記者”上田　彰一郎

分科会6

HOW TO ボラセン

キーワード

『原点は自発性と主体性』
『センターは器、動くのはボランティア』
『私たちのボラセンと言われる「ボラセン」に！』

宝塚市の荒木さんが話された「ボランティアに背中を押された」という言葉が印象的で私もそんなボランティアになりたいと思いました。

また紹介されたボランティア情報誌がデザインまでボランティアの力によるものと聞き、私たちももっと積極的な関わりを持ちたいといい刺激になりました。

ときどき“記者”塩見惠美

分科会7

都市災害への備え

キーワード

『LODeを助ける“V”』
『入れ歯、補聴器、めがね、震災時の“高齢者三種の神器”』
『なんやかんや言うより、まずは続ける』

「誰も正解おらへんやろ？だからやる気おこるんや」毒舌・もとい、講師の南部さんの小さな体からほとばしる熱い想いに参加者全員がぐいぐい引き込まれていきました。2つのワークショップでは、あーでもないこーでもないと参加者全員が意見を交わしている中、私にはちょっと専門用語が多くていくのがやっとでした。これからも少しずつ暮らしに根差した防災意識を持ち続けていきたいです。

ときどき“記者”橋本達也

分科会8

若者と地域の関わり方

キーワード

『福祉の現場での学びと実践』
『社会問題への関心』
『大震災への関わり』

若い世代がボランティア活動をするうえにおいて、地域や大人社会にどのように理解して欲しいかを3つの事例で紹介。福祉現場や東日本大震災の支援活動を通して世代間交流や当事者の声の重要性を話し合いました。高校生から大学生までの報告をワークショップを通してボランティアや福祉活動を実践する参加者と共有しました。

学生ボランティア

分科会9

多文化共生

キーワード

『言葉がわかれば住みよいまち』
『文化の違いを越えて』
『外国人と日本人が相互に支え合う社会を』

もし今、自分が言葉も文化も分からない国に行ったら？きっと不安でたまらないと思います。そこに手を差し伸べてくれる人がいたら心強い。

しかし、助けてもらうばかりではなく、自分から支援する人たちも多くいることを知りました。国籍関係なく支え合うことが身近な国際化。自分たちの出来ることからやることが重要だと思いました。

ときどき“記者”竹田道正

30th OCVAC

基調講演 「地域で安心して暮らせる “たすけられ上手　たすけ上手”のために」

大阪市ボランティア・市民活動センター運営委員長
上野谷　加代子

ボランティアは社会の動向や変化を映す鏡であり、自分の心や態度を映す鏡です。人はひとりでは脆弱ですが、支え合うことで生きていけます。支えられた人の喜びはその人にしか分からない。弱いところも含めて持ちつ持たれつの関係、両者の立場が交差することがボランティアの醍醐味です。

センターは30年という節目の時を迎えています。年に1回のちょっとボランティアでも、毎日でも良い。形は色々あってよいけれど、お互いに認め合い、地域に根ざしたボランティア・市民活動を参加と協働で包括的に計画的に実施しましょう。

メッセー樹に寄せられた 参加者の声

「性の多様性と人々との当たり前の人生を」
山﨑あおいさん
ライフホスピタリティマネジメントサービス

「ボランティア生きがい」
松本雄二さん
閃き塾・4期生

「地域みんながつながって心地よい居場所となりますように」
山根孝子さん
森之宮保育園

「学びをありがとうございました」
宮本朋子さん
有田市社会福祉協議会

「閃き塾のみなさんの発想が豊かなので感動しました！」
示村修一さん
放送大学　社会人学生

「誰もがつながれるように！」
藤村悠史さん
学生ボランティア

「これまでの30年これからの30年の変化を期待します」
山田裕子さん
認定特定非営利活動法人　大阪NPOセンター

「30周年バンザイ」
脇本幸夫さん
OCVAC開設30周年記念事業プロジェクトメンバー／中央区フィランソロピー懇談会

「ボランセン祝　30周年笑顔をつなげよう」
徳谷章子さん
特定非営利活動法人　ハートフレンド

「いつもありがとうございます」
平尾邦子さん
「これからもがんばってください！！歌いにも行きます！よろしくお願いします！」
袋谷彩香さん（左）
Dream Sound Labo-Piece-

「自分らしく」
李森さん
高校3年生

「ボランティアは楽しいです。参加してみよう！」
ヒララル・カンデルさん
高校2年生（左）

Thank you 30th Anniversary

平成29年度版　ボランティア活動中のもしもの時の安心をサポート

ボランティア活動総合補償制度のご案内

（引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社）

大阪市ボランティア・市民活動センターと、
各区ボランティア・市民活動センター／ボランティアビューローでご加入いただけます。

ボランティア活動保険（団体単位で加入）

補償概要		ボランティアがボランティア活動中に、①偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」、②第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」		
加入対象		無償活動であること（交通費実費等は除く） 活動のための会議や往復途上も含む 自助活動は補償対象外		
保険期間		毎年４月１日から翌年３月３１日まで （中途加入は受付日の翌日から）		
補償内容		Ａプラン	Ｂプラン	Ｃプラン （天災担保）
傷害保険部分	死亡保険金 後遺障害保険金	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,000万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,300万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,300万円
	入院保険金	5,500円 （日額）	10,000円 （日額）	5,500円 （日額）
	手術保険金	入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額		
	通院保険金	2,500円 （日額）	5,000円 （日額）	3,000円 （日額）
賠償責任保険部分	対人 対物 共通	１事故につき5億円（限度額） 免責金額なし		
年間保険料 （１人）		300円	500円	600円

ボランティア・市民活動行事保険（行事単位で加入）

補償概要		ボランティア団体や各種の市民団体が主催する行事の参加中に、①参加者が偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」、②主催者が第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」の２つの制度がセットされています。	
加入対象		ボランティア団体や市民団体が主催する行事（スポーツ団体や自助団体も含む） ※氏名・住所・電話番号を記入した名簿の備え付けが必要です。	
保険期間		行事期間中 （開催日前日までに受付が必要）	
補償内容		Ⅰ型（宿泊なし）	Ⅱ型（宿泊あり）
傷害保険部分	死亡保険金	500万円	400万円
	後遺障害保険金	20～500万円	16～400万円
	入院保険金	3,000円（日額）	
	手術保険金	入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額	
	通院保険金	2,000円（日額）	
賠償責任保険部分	対人	１人あたり　最高１億円 １事故あたり　最高２億円	
	対物	１事故あたり　最高500万円	

保険料（１人）	Ⅰ型		Ⅱ型			
	A区分	30円	1泊2日	227円	4泊5日	340円
	B区分	134円	2泊3日	279円	5泊6日	348円
	C区分	262円	3泊4日	287円	6泊7日	356円

※このほか、非営利・有償活動団体保険、移送中事故傷害保険もあります。

●お問合せ先

制度運営　大阪市ボランティア・市民活動センター
〒543-0021　大阪市天王寺区東高津町12-10　大阪市立社会福祉センター1F　TEL.06-6765-4041　FAX.06-6765-5618

取扱代理店　各種損害保険・生命保険取扱　島本保険事務所
〒541-0056　大阪市中央区久太郎町4-1-3　大阪センタービル2階（伊藤忠ビル）　TEL.06-6252-4520　FAX.06-6245-4686

福祉ボランティア活動を支援する助成金情報

平成29年大阪市ボランティア活動振興基金

◆助成事業一覧

1）リーダー育成（リーダー育成への申請は、1団体につき１か2のどちらか1事業に限ります）

No.	助成事業名	事業内容	助成金額
1	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 企業や商店、勤労者等が中心となって行う福祉ボランティア活動団体支援事業 【事業助成】	企業や商店、勤労者等がリーダーとなり、〈住民の参画を得て〉住民の交流のきっかけとなる福祉活動支援	25万円以内
2	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 「居場所（※）」の運営ボランティア養成支援事業 【事業助成】	地域の福祉課題の解決を目的とした「居場所」の運営ボランティア養成支援	20万円以内

※「居場所」－高齢者・障がい者等のサロン、子ども食堂、フリースクールなど

2）参加しやすいしくみづくり（参加しやすいしくみづくりへの申請は、1団体につき3・4・5のいずれか1事業に限ります）

No.	助成事業名	事業内容	助成金額
3	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 社会参加システムの構築支援事業 【事業助成】	社会参加しづらい人等を対象とした、情報ネットワークシステムやアプリ等の構築支援	318万円以内
4	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 社会参加の空間整備支援事業 【団体助成】	地域の福祉課題の解決を目的とした、誰もが利用しやすい「居場所※」づくりの改修整備支援	205万円以内
5	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 生徒・学生の(福祉)ボランティア活動支援事業 【事業助成】	地域で（福祉）ボランティア活動を行う、生徒・学生で構成された「ボランティアクラブ」等が、〈地域住民や小学生等の参画を得て〉取り組む学校外活動支援	30万円以内

3）ボランティア活動の拡大（ボランティア活動の拡大への申請は、1団体につき6～11のいずれか1事業に限ります）

No.	助成事業名	事業内容	助成金額
6	ボランティア活動促進事業 【団体助成】	複数区で福祉ボランティア活動を行う団体の活動支援	5万円以内
7	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 災害時の活動者養成事業 【事業助成】	防災を含めた災害に関するスキルを身につけるための養成研修等の開催支援	10万円以内
8	地域福祉・市民活動協働推進事業 【事業助成】	地域の福祉課題の解決を目的とし、分野の異なる複数の団体が協働により、〈市民（ボランティア等）の参画を得て〉取組む事業支援	50万円以内
9	地域福祉的な非営利法人支援事業　初動期支援 【団体助成】	活動環境の整備や運用面で助言を求めるコンサル料など、運営基盤整備の支援 ※法人格取得に向けた団体でも申請できます	100万円以内
10	地域福祉的な非営利法人支援事業 コミュニティビジネス支援 【事業助成】	地域の福祉課題の解決を目的とし、創意工夫して取組むコミュニティビジネス事業支援	100万円以内
11	福祉課題に取り組む調査研究支援事業 【事業助成】	地域の福祉課題の発掘や解決を目的に行う調査・研究事業支援	50万円以内

◆事業実施期間

平成29年度(平成29年4月1日(土)から平成30年3月31日(土)まで)

◆申請期間・申請先

平成29年3月1日(水)から4月14日(金)17時まで

受付時間：平日9:30～20:30、土曜日9:30～17:00

大阪市ボランティア市民活動センター（P14参照）の窓口まで持参。（郵送不可）

申請書及び申請書の電子ファイルデータ（メールもしくはCD-ROM）の提出が必要です。

※電子ファイルの提出が困難な団体は相談可

※助成要領・申請書等詳細はホームページhttp://www.osakacity-vnet.or.jp/kikin/index.html

または、［大阪市ボラ基金］［検索］で検索、ダウンロード

HPのQRコード

◆対象団体・事業　※助成事業により対象団体が異なります

・大阪市内に1年以上※1活動実績がある非営利活動目的の団体（任意団体、NPO法人、認定NPO法人、非営利の社団法人・財団法人※2、学校法人、社会福祉法人など）

※1　ただしNo.1とNo.9は除く

※2　一般社団法人・一般財団法人は、法人税法上の非営利型法人の要件を満たすもの(非営利性が徹底された法人、共益的活動を目的とする法人)<法人税法２九の二、法人税法施行令３>参考) 国税庁ホームページ「一般社団法人・一般財団法人と法人税（パンフレット）」

突撃取材のコーナー Season II

「“ボラ基金”助成団体へ突撃取材！」

福祉ボランティア活動がより充実したものになるように、平成27年度“大阪市ボランティア活動振興基金”を助成された団体を紹介します

ここは“えぇとこ”寄っといで
eトコ・プロジェクト

eトコ（イートコ）は、金香百合（きむかゆり）さん、三宅克英さんが自宅を開放して取り組んでいる地域のための交流スペースです。家族や地域が元気になること（エンパワメント）をテーマにして、こどもが遊びながらまなぶ場「てらこやeトコ」や、児童養護施設を経験した若者たちの居場所「よりみち堂」など様々な活動をしています。1階のウリホールにある“みんなの台所”でご飯を作って食べたり、モノづくりやお茶（作法）などして過ごしています。

「私の育った家は貧しかったけれども、いつも人が寄ってきて温かくて居心地がよかった。知っている人に会ったら、『ご飯食べた？食うてへんかったら食べていき』と声をかけられ育ってきた。そんな実体験からいろんな人が集まれる居場所をつくろうと思いました」と金さん。「家族にも色んな形があるし一緒に暮らすなかで家族になっていく」と里親の活動も続けています。そんな輪が広がり大人のために学習会、交流会も開いています。

「発想と実行力！」とパワフルな金さん、男性が集まれる場所を大事にしたい三宅さん、子どもたちにあそびや工作を伝承する飯野祐子さんなどボランティアの知恵や経験も加わって、それぞれの持ち味を生かしたチームワークは絶妙です。

ときどき“記者” 久保田　陽子

異年齢の子どもがテーブルを囲んでカードゲームを楽しむ

代表　金香百合さん（左）、事務局長　三宅克英さん

eトコ・プロジェクト
〒537-0024　東成区東小橋2-5-32
TEL/FAX 06-6972-8757
（常駐していません）
MAIL etokoproject@gmail.com
HP http://e-toko.org/

西区ボランティア・市民活動センターがオープン

みんなつながる・共に活動する・わかちあいセンターを目指して！

2017（平成29）年2月25日、誰もが気軽に立ち寄れる市民活動の拠点として「西区ボランティア・市民活動センター」がオープンしました。

ボランティアによる和太鼓演奏で始まった開所式。その後はミニ発表会、点字・イラスト・折り紙の体験や模擬店など、楽しい催しが行われ、約400人の方々の来場がありました。

オープンイベントの内容については、ボランティア・市民活動センター準備委員会と登録ボランティアグループとの協働で実施されました。ユニークな試みとして、受付で「ボランティアやってみたい券」・「いいね！券」を受け取り、来場者が活動者に直接チケットを手渡しするという「つながり」を意識した演出もありました。

センターオープンで「みんなつながる・ボランティア・市民活動センター」が、さらに広がっていくことを感じさせるスタートとなりました。

紙芝居を楽しむこどもたち

力強い和太鼓でオープニング

北加賀屋みんなのうえん ～2017春のメンバー募集説明会&畑体験会～

NPO法人Co.to.hana

単 土日祝 平日

http://cotohana.jp

街の空き地を耕して作ったコミュニティ農園「北加賀屋みんなのうえん」の、新規メンバー募集説明会を開催します！みんなのうえんで作った醤油を使ったスイーツをご用意しております！お気軽にお越しくださいませ。

日　程 3月25日(土)、4月14日(金)、4月15日(土)
(説明会：午後1時～2時　畑体験会：午後2時～3時)

場　所 北加賀屋みんなのうえん第2農園(住之江区北加賀屋5－2－29)
※地下鉄「北加賀屋」駅 ④番出口より徒歩5分

人数・条件 定員：説明会：20人、畑体験会：10人(申込先着順)　参加費：無料
特典：みんなのうえんオリジナルスイーツ(予定)
※説明会、畑体験会はどちらかのみの参加でもOKです

申込方法 電話・FAX・Eメールにて

お問合せ先 TEL 06-6654-8830　FAX 06-7635-8227
Eメール info@minnanouen.jp (担当：金田)

～時空想のぶた汁ピクニック～「子どもと遊ぼう ぶた汁作ろう！」

ひらの地域生活支援センター「時空想jigsaw」

単 土日祝

障がいのある人もない人も、みんなでピクニック気分を味わいませんか？JR平野駅から久宝寺緑地公園まで歩いた後、ぶた汁を作って食べましょう！いろいろな人と触れ合いながら、ピクニックのお手伝いをお願いします。

日　程 4月1日(土)午前9時～午後4時 ※事前説明会：3月25日(土)午後6時～

場　所 ピクニック：久宝寺緑地公園ファミリー広場(八尾市西久宝寺323)
※事前説明会は時空想(平野区平野宮町1-5-5-171)にて行います

人数・条件 10人程度　一緒に楽しんでくださる人ならどなたでも　参加費300円
初めての人大歓迎です　交通費は実費支給(上限1,000円まで)
※説明会に参加できない人はご連絡ください(TEL：080-4075-6107)

申込方法 電話・FAXにてお問合せください

お問合せ先 TEL 06-6793-4355　FAX 06-6793-4363(担当：田渕)

2017年度「クラスサポート ボランティア」説明会開催

YMCA学院高等学校

徒 平日

http://www.ymcagakuin.ac.jp

本校は通信制・単位制・総合学科の高校です。多様な不登校経験を持つ生徒ひとり一人を理解し、寄り添い、サポートしてくださるボランティアを募集！まずは、ボランティア説明会を開催しますのでご参加ください。(都合の悪い場合は応相談)
《活動内容》配慮のいる生徒のケアや講師補助、授業外での学習サポート、体験学習などのグループ担当、生徒と一緒に昼食を食べるなど

日　程 4月12日(水) ①午前10時30分～11時30分　②午後4時～5時

場　所 YMCA学院高等学校 夕陽丘校舎 (天王寺区生玉寺町1-3)
※地下鉄「谷町九丁目」駅③出口より徒歩約4分

人数・条件 10人　18歳以上で生徒たちを理解し、受けとめようとする人
※授業の専門的知識は不要です

申込方法 電話・Eメールにて
※住所・氏名・年齢・連絡先・希望の参加時間をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6779-5690　Eメール hsinfo@osakaymca.org

第16回チャリティアジア歌謡祭 ボランティア募集

NPO法人 関西アジア人協会

単 土日祝

http://www.kansai-asian.org

日本在住アジア10数か国の代表が、自慢の民族衣装で自国の歌と舞踊を披露する国際交流行事です。会場運営・舞台進行・通訳(英語・アジア語)等のお手伝いをしていただける人を募集します。

日　程 5月7日(日) 午前9時30分～午後5時
※イベント開催時間は午後1時～4時30分まで

場　所 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 7階ホール
(中央区大手前1-3-49)

人数・条件 定員：10人　アジアとの国際交流に関心のある人なら、性別・年齢は問いません　昼食は支給します

申込方法 Eメールにて(「ボランティア希望」とご明記してください)
※名前・年齢・連絡先・得意な外国語がある人は何語(日常会話可や通訳可など)・メールアドレスをお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6316-0200　Eメール kansaiasian@yahoo.co.jp (担当：野村)

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい！

『参加してみたい！』と思ったり、内容について聞いてみたいことがあれば、各団体まで直接『コンボを見て』とお問合せください。

おでかけイベントのボランティア募集

地域活動支援センター フォーエバー～いつまでも～

単 平日

http://ameblo.jp/ciloh-forever-itsumademo/

私たちは、メンバー自身で企画を立て、実行しています。今回は、あべのハルカスと天王寺動物園に行きます。その際、車椅子を押すなど一緒に参加していただけるボランティアを募集しています。

日　程 3月29日(水)午前10時～午後4時

集合場所 地域活動支援センター フォーエバー～いつまでも～
(東成区大今里南2-7-17)

人数・条件 3～4人　交通費支給(上限1,000円まで)　昼食代(500円)支給

申込方法 電話・FAX・Eメールにて※住所・氏名・年齢・性別・連絡先をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6975-7066　FAX 06-6975-7088
Eメール ciloh@gaea.ocn.ne.jp

『繁栄ワイワイ市場』ボランティア募集！

繁栄商店街振興組合

単 土日祝

https://ja-jp.facebook.com/idatenhanei/

「繁栄ワイワイ市場」2周年記念イベントの司会や警備などのお手伝いをしていただけるボランティアを募集します。
※毎月第1土曜日(午前10時～午後4時) 繁栄商店街に楽しい露店が並ぶイベントを開催！

日　程 4月1日(土)午前11時～午後4時

場　所 繁栄商店街(港区南市岡3-11-8)
※JR・地下鉄「弁天町」駅より徒歩7分　市バス「市岡元町」バス停より徒歩1分

人数・条件 高校生以上　3人　昼食は支給します

申込方法 電話・Eメールにて※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください

お問合せ先 ふとん館ひらのや　TEL 06-6583-0326(第2・第4水曜日休み)
Eメール hiranoya4149@yahoo.co.jp (担当：中西)

「第1回 箏はじめの会」～演奏会の運営をお手伝いいただけるボランティア募集！～

セブンゆう/旭区社会福祉協議会

単 土日祝

「伝統芸能の啓発」と「障がい者の社会参加」をテーマに、全盲の箏奏者の竹内一氏(宮城会 箏・三弦 大師範)の演奏会を行います。舞台運営(簡単な音響機材や舞台装置の操作等)や、館内の誘導・案内をお手伝いしていただけるボランティアを募集！

日　程 4月29日(日・祝)午前10時～午後5時ごろ
※イベント開催時間は午後1時～4時30分

場　所 大阪市立旭区民センター 小ホール(旭区中宮1-11-14)
※地下鉄「千林大宮」駅④号出口より徒歩約10分　京阪本線「森小路」駅より徒歩約10分

人数・条件 **舞台運営**：2人程度(男性)　音響機材や舞台装置に詳しい人 大歓迎です
昼食支給　交通費支給(上限1,000円まで)　初心者でもOK
館内の案内・誘導：4～5人程度　どなたでも　昼食支給

申込方法 電話・FAXにてお問合せください

お問合せ先 セブンゆう：TEL/FAX 06-6954-7677(担当：井上)
旭区社会福祉協議会：TEL 06-6957-2200　FAX 06-6957-7282(担当：木村)

単 単発的な活動　継 継続的な活動　平日 平日に開催　土日祝 土日祝に開催　食事あり　交通費支給　初心者OK

「障がいのある人への学習支援」ボランティアさん募集!

大阪市中央区社会福祉協議会/中央区ボランティアビューロー　継 平日

http://www.osaka-chuo-syakyo.jp

定時制高等学校へ通う重度の障がいのある人へ学習支援をしてくださるボランティアさん(有償)を探しています。活動内容は、重度の身体障がい者の女性(電動車いすを利用)の授業・試験及び休み時間の学習支援です。(筆記具の出し入れ、板書の補助など)

日　程 毎週 火・水・金曜日 午後4時30分～9時30分(5時間)
※いずれかの曜日のうちの1つでも可

場　所 大阪府立大手前高等学校(中央区大手前2-1-11)

人数・条件 各曜日1人　女性を希望　大阪府夜間介助員の規定により手当を支給

申込方法 電話または来所にてお問合せください

お問合せ先 中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも
TEL 06-6763-8139 (担当:水戸)

楽器見習いメンバー募集

大阪障害者就労支援センター　継 平日

http://www.ohcc.biz

キーボード、ウクレレ、ベース、楽譜ソフトなど　希望される楽器を基礎から親切に指導します。まずは一度、ご見学ください。(未経験者可)

日　程 毎週月～金曜日(祝祭日を除く)
キーボード:午前10時～午後3時の間で数十分程度
ベース・ウクレレ:午前10時～11時または午後2時～3時の間で数十分程度

場　所 大阪障害者就労支援センター(東成区大今里西1-29-14富士火災ビル4階)

人数・条件 身体障害者手帳・精神保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人や、心療内科に通院中の人で、当センターに通所可能な18歳以上65歳未満の人

申込方法 電話・FAX・メールにて

お問合せ先 TEL 06-6976-6060　FAX 06-6976-6061
Eメール osaka-sssc@cronos.ocn.ne.jp (担当:船本)

紙芝居(初級者)入門講座

生野区ボランティアグループ　紙芝居「すみれの会」　継 平日

『紙芝居』を観たことないんだけどでも…興味はある!紙芝居ってどう読むのかな?!紙芝居の魅力を知って、すみれ会で、一緒に楽しくボランティアをしませんか?

日　程 ①4月4日(火)午後2時～4時　「紙芝居とは」
②4月11日(火)午後2時～4時「すみれの会の紙芝居をみてもらおう」
③4月25日(火)午後2時～4時「紙芝居を実践してみよう」「ボランティア活動って?」

場　所 生野区在宅サービスセンターおかちやま 2階多目的室
(生野区勝山北3-13-20)

人数・条件 定員:30人(申込先着順)　どなたでも　参加費:無料

申込方法 電話・FAXにて※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6712-3101　FAX 06-6712-3001 (担当:福田)

『第一回 わいわいThe談会』 参加者募集

有志団体ぱずる　単 土日祝

https://twitter.com/pazuru0731

記念すべき第一回目のテーマは「道具を使わない"あそび"」です。実際に道具を使わない"あそび"を発表し合い、みなさんであそんでみませんか?

日　程 4月9日(日)午前9時30分～12時30分

場　所 大阪市立住吉区民センター 集会室3 (住吉区南住吉3-15-56)
※南海高野線「沢ノ町」駅より徒歩5分、JR「我孫子町」駅より徒歩10分

人数・条件 定員:15人　参加費:500円
※発表し合うので、面白いと思うあそびを1つ持ってきてください

申込方法 電話・Eメール・LINEにてお気軽にお問合せください 締切:3/26(日)

お問合せ先 TEL 090-1228-6896　Eメール pazuru0731@gmail.com
LINE id　stc5314 (担当:佐藤)

『20周年イベント フラッシュ・モブ』参加者募集

てくてく・すみよし　継 土日祝

http://tekutekusumiyosi.sakura.ne.jp

住吉区のサロン活動としては、今年で20年を迎えます。その記念イベントとして『皆が集まれば それだけで楽しくなれる! それを音楽や踊りなどに変えて発表したい!』という"てくてく・すみよし"らしい思いをフラシュモブで表現します。少しでも多くの人に参加して頂けるイベントにしたいと考えています。

日　程 イベント当日:5月20日(土) 午前9時～午後8時
練習日:3月、4月、5月の第2・第4日曜日 午後1時～3時

場　所 イベント当日:住之江公園野球場(住之江区南加賀屋1-1-117)
練習場所:「あぴさんサロン」(住吉区我孫子3-10-11)

人数・条件 70～100人前後　障がいのある・なしにかかわらず、どなたでもご参加OK
※事前練習に数回参加していただく必要があります

申込方法 HPの「参加申し込み」フォーム、または電話・FAXにて

お問合せ先 TEL 090-5168-5977　FAX 06-6691-8411
Eメール noroma_quickie.ne.jp (担当:山本)

聴導犬・介助犬の育成支援にご協力ください

社会福祉法人 日本聴導犬協会　継 平日 土日祝

http://www.hearingdog.or.jp

耳の不自由な人に生活で必要な音を知らせる聴導犬と、肢体に障がいのある人への介助犬を育成しています。小協会の活動にご支援いただけるボランティアを募集しています。(聴導犬は主に保健所・保護団体で保護された犬から育成しています)

内　容 **ソーシャライザー(子犬育てのボランティア)**
・候補犬たちを愛情もって育ててくださるご家族を募集※審査・面接・ご自宅訪問・4講習会など有り
募金箱の設置ボランティア
・店舗や病院など、募金箱の設置先を募集
☆その他、随時、各種イベント等のお手伝いなども募集しています

人数・条件 聴覚及び肢体障がい支援の理解と保護犬救済に共感できるなど、小協会の活動にご理解いただける人

申込方法 まずは電話・FAX・Eメールでお問合せください
※HPより「ボランティア申込書」ダウンロードできます

お問合せ先 TEL 0265-85-5290　FAX 0265-85-5088
Eメール inf@hearingdog.or.jp

『私たちと一緒に点訳本・拡大字本を作りませんか?』

ボランティアグループ　アネモス文庫　継 土日祝

私たちは、絵本・児童書・文芸書などの様々な書籍を、全盲の人には「点訳本」を、弱視の人には文字を大きくした「拡大字本」を作成する、無償の活動を行っています。地味な作業ですが、私たちと一緒に点訳本・拡大字本を作りませんか?

日　程 毎月第1・第3 土曜日　午前10時～正午

場　所 天王寺区在宅サービスセンターゆうあい4階
「天王寺区ボランティア・市民活動センター」(天王寺区六万体町5-26)

人数・条件 点訳等の活動に興味があり、ノートパソコンを持参できる人
※月会費:2,000円　年会費:1,500円

申込方法 電話・Eメールにて※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください

お問合せ先 TEL/FAX　06-6762-1288 (担当:安田)

「初級手話講習会」参加者募集

大阪市旭区社会福祉協議会　単 土日祝

http://sansan-asahi.or.jp

手話に興味があり、これから学習してみたい人は参加してみませんか?講習会終了後も継続して活動できます。参加者が交流することで、活動の輪を広げ、新たな発見をしましょう!

日　程 4月8日～10月28日までの毎週土曜日　午後3時～5時
※祝日除く全28回

場　所 旭区在宅サービスセンター(あさひあったかセンター)3階 多目的室(旭区高殿6-16-1)
※最寄駅:地下鉄「関目高殿」駅より徒歩8分

人数・条件 手話に興味のある人ならどなたでも　定員:30人(申込先着順)　参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメールにて
※住所・氏名(フリガナ)・連絡先・年齢をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6957-2200　FAX 06-6957-7282
Eメール asahiswc@star.odn.ne.jp (担当:木村)

単 単発的な活動　継 継続的な活動　平日 平日に開催　土日祝 土日祝に開催　食事あり　交通費支給　初心者OK

第50回福祉カウンセリング講座　受講生募集

福祉カウンセリング協会

継 土日祝 平日

職場での人間関係やストレスマネージメント、家庭とのワークバランスのとり方などをカウンセリングの視点から学んでみませんか。まずはお問い合わせください。パンフレットを送付いたします。

日　程 4月16日(日)開講　全20回
5/9(火)より概ね隔週火曜日 午後6時15分～8時15分
※第1回(4/16(日))及び第10回(9/3(日))のみ午前10時～午後5時

場　所 市民活動スクエア「CANVAS谷町」大会議室(中央区谷町2-2-20 2階)

人数・条件 定員:40人　カウンセリングに興味がある人　受講料:50,000円(分割払い応相談)

申込方法 Eメールにて(郵便番号・住所・氏名を明記のこと)　定員になり次第締め切り

お問合せ先 Eメール fukushi.in4@gmail.com

第11期 市民後見人養成講座受講事前オリエンテーション

大阪市成年後見支援センター

単 平日 土日祝

www.wel-osaka.jp/kouken/index.php

判断能力が十分でない人が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、身近な立場で支援する「市民後見人」を養成するため、社会貢献への意欲と熱意のある市民の人を対象に「市民後見人養成講座」を行います。6月からの受講申込みを前に、事業の趣旨をご理解いただくためのオリエンテーションを開催します。

日程・場所 第1回:5月10日(水)午後2時～4時
大阪市立住まい情報センター 3階ホール(北区天神橋6-4-20)
第2回:5月13日(土)午後2時～4時
大阪市社会福祉研修・情報センター5階 大会議室(西成区出城2-5-20)

人数・条件 各回100人(申込先着順)　参加費:無料
対象:大阪市在住・在勤で社会貢献に意欲と熱意のある人、24歳以上68歳以下の人(3/31現在)

申込方法 ハガキ・FAX・Eメールにて　締切:5/6(土)消印有効
※住所・氏名・年齢・電話番号・参加希望日をお知らせください　後日、参加証を送付

お問合せ先 〒557-0024 西成区出城2-5-20 3階　TEL 06-4392-8282
FAX 06-4392-8900　Eメール yousei@shakyo-osaka.jp

「2017年全労済地域貢献助成事業」

全労済　総務部内 地域貢献助成事業事務局

http://www.zenrosai.coop/eco

「人と人とがささえあい、安心して暮らせる未来へ」をテーマに、地域の人々がたすけあって自然災害に備えいのちを守る活動、環境を守る活動および子どもの健やかな育ちを支える活動を支援します。

助成対象活動
①自然災害に備え、いのちを守るための活動
②地域の自然環境・生態系を守る活動
③温暖化防止活動や循環型社会づくり活動
④子どもや親子の孤立を防ぎ、地域とのつながりを生み出す活動
⑤困難を抱える子ども・親がたすけあい、生きる力を育む活動

助成金額 助成総額2,000万円(上限)　1団体1事業に助成額30万円(上限)

申請方法 HPより申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、その他必要書類を添え各2部を郵送してください　詳しくはHPをご覧ください　4/5(水)必着

お問合せ先 〒151-8571　東京都渋谷区代々木2-12-10
TEL 03-3299-0161(平日午前10時～午後5時 土日祝を除く)　Eメール 90_eco@zenrosai.coop

2017年度 配食サービス車「毎日ふれあい号」贈呈先募集

公益財団法人　毎日新聞大阪社会事業団

http://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyo/

配食サービス車「毎日ふれあい号」1台を贈呈します。デベロ社製、軽ワゴンの特別仕様車(ベース車両はダイハツハイゼットカーゴ660cc)で32食の積載が可能です。

助成対象 地域で高齢者や障がい者らを対象にした配食サービスを行っているボランティア団体、民間団体、施設など 対象地域は北陸、中部、近畿、四国、中国地方(山口県を除く)

申請方法 希望理由や配食サービス事業の概要や事業実績、収支報告書(会計報告)や、事業計画、予算書、団体の概要などの書類をつけて下記住所宛に郵送してください 5/10(水)必着 詳細はHPをご覧ください

お問合せ先 〒530－8251　大阪市北区梅田3-4-5
TEL 06-6346-1180　FAX 06-6346-8681

「点字教室」受講生募集!

住吉区ボランティア・市民活動センター/ボランティアサークル アネモス

継 平日

http://www.sumiyoshi-wel.net

～点字を通して視覚障がい者の生活を知ろう!～　点字を学ぶことを通して、視覚障がい者の生活の様子など、理解を深めていただくことを目的として開催します。

日　程 4月12日～6月28日の毎週水曜日　午後1時30分～3時30分
全10回　※但し5月3日と6月14日は休講

場　所 大阪市立住吉区民センター 図書館棟2階 集会室4(住吉区南住吉3-15-56)
※4/26、5/17、5/31、6/7のみ 大阪障害者センター2階 大会議室(住吉区苅田5-1-22)

人数・条件 定員:15人(多数の場合は抽選)　費用:1,000円(テキスト代等)

申込方法 電話・FAX・はがきにて
※住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください　締切:4/1(土)

お問合せ先 〒558-0021 住吉区浅香1-8-47
TEL 06-6607-8181　FAX 06-6692-8813(担当:坂口)

障害者プロレス FORCE 大阪大会

(社福)聖フランシスコ会 生野みんなの家

単 土日祝

http://iku-min.com

「障害者プロレス」を見たことがあるか? バリアフリー?本当に意味が分かって言っているのか?本当のバリアフリーは当事者が「人」ということを証明すること。真のバリアフリーはリング上にある!心も身体も強い障がい者がいることを大阪の地でも証明して見せます。大阪の皆様、その証人になってください!会場でお待ちしております。

日　程 4月22日(土)午後2時～(開場:正午)

場　所 生野カトリック教会内 特設リング(生野区田島1-16-10)

人数・条件 定員:200人　全席自由2,000円　※障がい者割引等の設定はなし

申込方法 電話・Eメールにて
※住所・氏名・電話番号・チケット購入枚数をお知らせください

お問合せ先 障害者プロレスFORCE
TEL 080-1240-8901　Eメール forceism@gmail.com(担当:永野)

～2017年度総会・記念講演会～『精神保健福祉法改正をどうみるか』

認定NPO大阪精神医療人権センター

単 土日祝

https://www.psy-jinken-osaka.org

日本の精神医療について、従前から批判的に検討されてきた原昌平さん(読売新聞大阪本社編集委員・精神保健福祉士)をお招きし、相模原事件の本質と精神保健福祉法の改正の問題や権利擁護の必要性について、ご講演いただきます。

日　程 5月27日(土)午後1時30分～4時30分(受付開始:午後1時)

場　所 エルおおさか南館5階　南ホール(中央区北浜東3-14)
※地下鉄「天満橋」駅②番出口、京阪「天満橋」駅⑭番出口より西へ300m

人数・条件 定員:200人(申込先着順)　参加費:500円(資料代)

申込方法 HPの講演会申込みフォームから、またはFAX・Eメールにて

お問合せ先 TEL 06-6313-0056　FAX 06-6313-0058
Eメール　advocacy@pearl.ocn.ne.jp(担当:上坂)

子ども思いの森 生きるちからファンド2017

池田屋 子ども思いの森事業部

http://kodomoomoinomori.jp

未来を担う子どもたちが、今、身に付けるべき力とは何か。それは、学校の勉強だけでは学べない、「生きる力」ではないでしょうか。私たちはこの生きるちからファンドを通じて、地域に根ざしてアクティブにクリエイティブに子どもたちの生きる力を育む活動を続ける市民活動団体(NPO)や個人を支援します。

助成対象 子どもたちを対象に私たちが考える生きる力(考えるちから、伝えるちから、繋がるちから)を育む活動を続けている市民活動団体(NPO)及び個人

助成金額 1事業に対して30万円以下(単年度補助)
※補助対象経費の合計額から他の収入を控除した自己負担額の1/2以内で、予算及び申し込み状況を勘案して当ファンドが定める額

応募方法 HPより申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ 郵送願います
詳細についてはHPをご参照ください　締切:4/23(日)書類必着

お問合せ先 TEL 054-266-3790(月～金 午前10時～午後5時 ※祝日を除く)
Eメール info@kodomoomoinomori.jp(担当:柏木・寺本)

このコーナーでは、出身国の文化・習慣・言語とは異なる大阪の高校で、海外から来日・帰国して学んでいる高校生を紹介します。日本語の壁を乗り越えながら、教科を学び、友だちを作り、部活動などを懸命にがんばって、学校生活を送る若者たち。複眼的視野をもった彼らが毎号1人ずつ登場します。
（協力：NPO法人　おおさかこども多文化センター）

こんにちは。僕は３年前に日本に来ました。日本に来たばかりの頃は、日本語がまったくわかりませんでした。中学の授業では、一生懸命授業を聞いていてもわからなくて、もどかしかったです。

高校では、授業はもちろん、いろいろな活動にも積極的に参加しています。今まで、スピーチコンテスト、日本語能力試験や英語検定受験、大阪市営地下鉄や大阪マラソンの通訳ボランティアなどを頑張りました。２年の後期から、生徒会の役員もやっています。僕は自分が助けてもらうためには、まず他の人を助けなければならないと考えているので、これからも、いろいろな活動に参加をしていきます。

将来は、勉強をがんばって大学に入り、きちんと仕事をして、家族に楽をしてもらいたいと考えています。

プロフィール

サプコタ　スマン　（ネパール）　**高校2年生**
好きなこと：**洋楽を聴くこと**

企業・NPO“異次元”交流ライブ

延べ270人が参加！

毎月1回開催してきた企業・NPO“異次元”交流ライブは、第11回目で参加者が延べ270人となり、社会貢献に関心のある企業やNPOなど多様なメンバーによって毎回、テーマにそった話題提供や意見交換や交流が続いています。

12月には、拡大版として「見つけよう協働のタネ、育てよう協働の花！NPO・市民活動見本市」と題し、これまで交流会で出会った2団体の協働事例と、淀川区十三地域活動協議会とNPO法人エスコート協会の協働事例の紹介がありました。その後3つのブースにわかれて“プレゼン大会”が開始。全18団体が、12分間ずつのプレゼンを行い、参加者は興味のある活動や団体の発表を聞くという自由なスタイルでテンポ良く進んで行きます。珈琲豆の香りを楽しみながら、寄付カフェの仕組みを聞くなど、団体のそれぞれの持ち味を生かした発表に会場は大いに盛り上がりました。

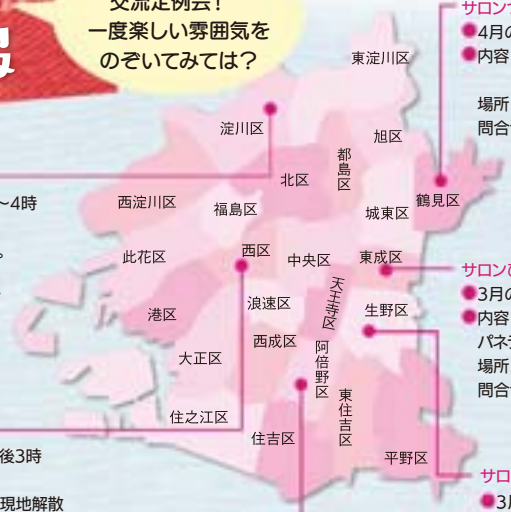
回数	テーマ
第1回	様々な社会課題に取り組むNPO
第2回	さぁはじめよう、企業の社会貢献活動！
第3回	“おかね”にご縁のある活動
第4回	大阪市地域公共人材について
第5回	地域活動と学生ボランティア
第6回	災害時に企業・NPOができる取り組みについて
第7回	ITCを活用して課題解決に取組もう
第8回	見つけよう協働のタネ、育てよう協働の花！NPO・市民活動見本市
第9回	寄付や助成金、企業の寄付つき商品の仕組みを知ろう
第10回	交流から繋がる今
第11回	地域こども支援団体連絡会との合同交流会

毎回、業種や地域を超えて議論が交わされます

『一緒に活動してくれる人がいない』、『活動資金が不足している』、『他団体との繋がり方がわからない』と活動者は共通の悩みを感じています。交流会を積み重ね、お互いの活動を知り、それぞれの想いに共感しあえた時に、活動の広がりや協働が生まれています。

サロン開催情報

"一見さん"大歓迎の交流定例会！
一度楽しい雰囲気をのぞいてみては？



LAST

サロン淀川（毎月第3日曜日）
- 3月の出会い：3月19日（日）午後1時30分～4時
- 内容：「最後のサロンは凧と蛸」
  - ・3月のサロンでお休みをいただきます。23年間、有難うございました！

場所：淀川区在宅サービスセンターやすらぎ（淀川区三国本町2-14-3）
問合せ：06-6394-2900（淀川区豊かな協働推進センター）

サロンにし（毎月開催）
- 3月の出会い：3月19日（日）午前10時～午後3時
- 内容：「西区スプリングフェスタを楽しもう!!」

場所：大阪市立西区民センター※現地集合・現地解散
問合せ：090-3949-6973（宮脇）

サロン・あべの（毎月第3土曜日）
- 3月の出会い：3月18日（土）午後1時～4時
- 内容：「シニアのお片付け講座」～カードワークで、体験してみませんか～

パネラー：清水 麗子 さん（整理収納アドバイザー1級・NPO法人ふくてっく副理事長）
場所：育徳コミュニティーセンター2階 研修室（阿倍野区阪南町5-15-28）
問合せ：06-6691-1028（冨田）

サロンつるみ（偶数月 第1日曜日）
- 4月の出会い：4月9日（日）午後1時30分～4時
- 内容：「お気に入りの文章を読み聞かせしましょう」
  - ・読み聞かせしたい本、雑誌などをご持参下さい！

場所：大阪市立鶴見区民センター3階（鶴見区横堤5-3-15）
問合せ：06-6913-7070（鶴見区ボランティアビューロー）

サロンひがしなり（毎月第3土曜日）
- 3月の出会い：3月18日（土）午後1時30分～3時30分
- 内容：「ミニ・ミュージカルを楽しみましょう！」

パネラー：ミックスジュース（ボランティアグループ）
場所：東成区在宅サービスセンター（東成区大今里南3-11-2）
問合せ：06-6977-6336（東成区ボランティア・市民活動センター）

サロンアイ（毎月開催）
- 3月の出会い：3月26日（日）午前9時30分～午後5時
- 内容：小さな旅「御所 葛城公園 桜狩りの旅」

集合場所：近鉄「阿部野橋」駅 1階改札口前（午前9時30分集合）
持ち物：弁当・飲み物・雨具
- 4月の出会い：4月8日（土）午後1時30分～4時
- 内容：「子育ての現状」

パネラー：戎 多麻枝 さん（福祉コーディネーター）
場所：生野区社会福祉協議会 2階多目的室（生野区勝山北3-13-20）
問合せ：06-6712-3101（生野区ボランティア・市民活動センター）

※参加費は記載がない限り無料です。

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。

- アンケートにご協力にいただいた人の中から抽選で5人様に記念品をプレゼントします。
- 必要事項を記入し、FAXか、ハガキで当センターまでお送りください（宛先は左記参照）。PC・スマホからも回答できます。

PC・スマホからの回答はコチラから！

https://ws.formzu.net/fgen/S38892286/

PC・スマホ共用フォーム

※ケータイからのアクセスでは一部正しく表示されない機種があります。その場合は恐れ入りますが、パソコンからのアクセスをお願いします。

※締切日：2017年4月10日（消印有効）
※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてのご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人が特定される記載は行いません。

キリトリ

- あなたのボランティア活動歴を教えてください。
  ①なし ②1年未満 ③1～4年 ④5～9年 ⑤10年以上
- あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で簡単に教えてください。
  （　　）
- 今月号を読んでいかがでしたか。（ひとつ）
  ①活動に興味・関心がわいた ②活動を探してみた
  ③活動に参加した ④既に取り組んでいる活動の参考になった
  ⑤特になし
- 今月号で良かった記事はなんですか？その理由も教えてください。
  （　　）
- 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
  （　　）
- その他、ご意見・ご感想をご記入ください。
  （　　）

名前：（　　）性別：（男・女・その他）
住所：（〒　　）
職業：学生・会社員・自営業・公務員・主婦・無職・その他（　　）
年齢：（　　歳）電話番号：（　　）
本誌入手先：地下鉄（　　駅）・その他（　　）
読者歴：①初めて ②1年未満 ③1～2年 ④3～4年 ⑤5年以上

vol.215

大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

「視覚障がい者対応講座」を実施

大阪シティ信用金庫(本店 大阪市、理事長 河村正雄)は、2月6日(月)、職員を対象に「視覚障がい者対応講座」を実施しました。平成27年から毎年実施し、今年で3回目となります。

当金庫は、障がいのあるお客さまに安全で円滑なお取り引きを行っていただけるよう、さまざまな取り組みを進めています。その一環として、視覚障がい者に関する正しい知識を身に付け、その対応などを習得するため、今回の講座を実施しました。

当日は講師から、視覚障がい者に出会った時の接し方やさまざまな場所での具体的な介助方法等のポイントについて、実演も含めわかりやすい説明を受けました。続いて、当金庫事務指導室による代筆の取り扱いやサインガイド(自署いただく箇所がわかる型枠)の使用方法についての研修も実施しました。

今回の受講で得た知識を生かし、障がいのあるお客さまに少しでも安心してお取り引きいただくことができるよう心のこもった応対を実践し、今後とも障がいのあるお客さまの利便性向上に努めてまいります。

講師の鈴木氏(大阪市福祉教育語りの会)をモデルに介助体験

ボランティア・市民活動情報誌「COMVO(コンボ)」へ広告募集!

赤枠が本文 1/5 ページサイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO(コンボ)。
大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽で手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

■ **体裁・発行・部数**
B5判　16頁（フルカラー）年10回発行
■ **広告申し込み締切**
発行日の2ヶ月前（スペースに限りがありますので、お早めに申込ください）
■**申込方法**
下記まで問合せください

広告料金(税込)

掲載箇所スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4　1ページ	234,000円		240×170
表4　1/2ページ	127,500円		117×170
本文　1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文　1/2ページ	85,000円		117×170
本文　1/5ページ	38,000円		48×162

※原稿は原寸大の完全原稿（ポジ・MOデータ）で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしています。どしどしお寄せください。

申し込み方法　専用フォームから情報をお寄せください。
https://ws.formzu.net/fgen/S53168917/

申込先・問合せ先　大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
天王寺区東高津町12-10　TEL/06-6765-4041　FAX/06-6765-5618　Eメール ocvic@osakacity-vnet.or.jp (担当:濱辺・荒野・縄)
※本誌の発行日は6月と12月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例:平成29年5月15日発行号(6月号)に掲載希望の場合は3月末まで)

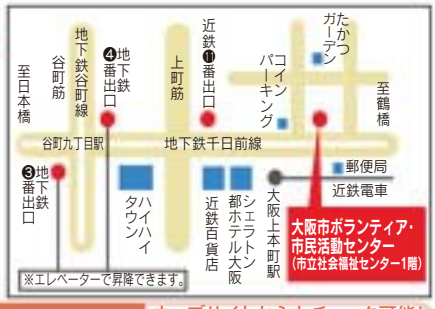
おことわり
※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター
Osaka City Voluntary Action Center
所在地／〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F
TEL/ 06-6765-4041　FAX/ 06-6765-5618
E-mail/ ocvic@osakacity-vnet.or.jp
http://www.osakacity-vnet.or.jp

- 開館時間:午前9時30分～午後8時30分(土曜日は午後5時まで)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2017年3月15日(6月と12月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部
- 制作協力:東洋紙業高速印刷㈱

本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能!
http://comvo.lekumo.biz

大阪市営地下鉄(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東　各駅)、近鉄電車(大阪難波・阿部野橋・大阪上本町　各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

スタッフブログ　http://ocvic.blogspot.jp　twitter　http://twitter.com/ocvic1998　Facebookページ　https://www.facebook.com/ocvac

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。

再生プロジェクトを行っているパリヤン地区の小学校の児童から寄られた絵。
「わたしたちを守って！」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで
地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を豊かにすること。
地元の子どもたちの明るい笑顔を力にして
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.mi-ms.com

ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー(※)一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

区	所	電話(00)	FAX(00)
北	北区神谷町[illegible] 北区在宅サービスセンターしきしきネット	6313-5566	6313-2921
板	板橋区[illegible]	6964-8666	6964-8766
豊	豊島区[illegible]	6984-8883	6984-8881
北	北区堀船3-2-27 北区ふれあいセンター	6482-1224	6482-1984
中	中野区上鷺宮[illegible]	6703-6139	6703-6151
西	西区新町4-5-14 西区在宅サービスセンター にしのぼうり	6539-6079	6539-6079
港	港区芝天2-15-1 港区在宅サービスセンターひまわり	6575-1212	6575-1025
大	大田区小林西1-14-3 大田区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0587
千	千代田区八丁堀[illegible] 千代田区在宅サービスセンター はるあい	6774-3377	6774-3399
渋	渋谷区[illegible] 渋谷区在宅リービスセンター	6650-0527	6650-0526
西	西新宿区[illegible] 西新宿区在宅サービスセンター ふくふく	6478-2941	6478-2945
民	民間[illegible] 民間在宅サービスセンター チャラさ	6554-8366	6554-8376
東	東新宿区[illegible] 東新宿区在宅サービスセンター[illegible]	6370-1690	6370-7330
東	東区大島[illegible] 東区在宅サービスセンター フルしなり	6677-6526	6677-6539
生	生野区[illegible] 生野区在宅サービスセンター あんちゃま	6717-3101	6717-3001
浦	浦和区[illegible]	6057-2000	6057-7282
城	城東区中央2-11-15 城東区在宅サービスセンター ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
板	板橋区[illegible] 板橋区在宅サービスセンター	6913-7570	6913-7576
阿	阿倍野区[illegible] 阿倍野区在宅サービスセンター	6620-3434	6620-9003
住	住吉区[illegible] 住吉区在宅サービスセンター にこにこ	6690-2254	6690-6439
住	住吉区[illegible] 住吉区在宅サービスセンター いこいこ	6607-8161	6692-0013
東	東住吉区[illegible] 東住吉区在宅サービスセンター モリング	[illegible]	[illegible]
平	平野区平野南2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西	西区[illegible] 西区在宅サービスセンター はぎのさと	6656-0030	6656-0003